

「男女平等ってどういうこと？」

そもそも、男女平等とはいったいどういうことなのでしょう？

一概に、「男女同じにしなければならない」というばかりではなく、幸せになるための選択肢はたくさんあり、「お互いに自由に選択できる」ということなのではないでしょうか。

例えば、その昔、男性中心の職場において、女性は妊娠や出産、育児で責任ある仕事を任せられないなどと言われ、男性より圧倒的に社会的地位が低い状態に甘んじる時代がありました……。男性でも女性でも、幸せに満たされながら生きる権利があり、このままではどちらも幸せにならないことから、男女平等が叫ばれてきた時代背景がありました。

幸せへの選択肢の内容は、男女別の部分もあります。男女間でどのようなことを幸せだと感じるのか。日頃から私たちはこの違いを知ろうとしているのでしょうか。

私は地域活動の中で夫婦のコミュニケーション講座を実施していますが、その中で見えてきたことは、男女でお互いに「なぜ？」と思っていた部分の理由がわかると、もっと協力し合えるのではないかということです。「違いを知ることから思いやりが生まれ、相手を思いやるからこそ違いを知ることができる。」のではないのでしょうか。

自分を認め、相手を認め、尊重し合えることが、男女という枠を飛び越え、個性あふれる社会を築いていくことができるのではないのでしょうか。

※このコラムは、市と協働している男女平等推進事業企画・運営協力員が、日々の生活の中で感じている「男女平等」について執筆しています。

(次回は2月号に掲載します。)

問合せ/ それいゆぷらざ（女性センター） ☎463-2697

